

ゆめ

に向かって!



大阪市立豊新小学校
校長室便り◎
令和8年3月16日

第52回 卒業式 (3/18)

寒さも和らぎ、春の足音もだんだんと近づいてきました。

6年生の皆さん、卒業、おめでとうございます。6年間の小学校生活はどうでしたか。思い返せば、みなさんは入学時からコロナ禍の影響で制限の多い学校生活だったと思います。楽しかったこと、苦しかったことなど様々なことが思い出され、その一つ一つが皆さんを成長させてくれたはずですよ。卒業後はそれぞれの夢に向かって、自分の決めた道を信じてしっかりと歩んでください。中学校では、厳しく苦しい場面もあると思いますが、自分を見失わず、苦難を乗り越えてくれると信じています。頑張ってください。応援しています!



卒業式を考える

さて、卒業を迎えるにあたり、「卒業式」の意義を少し考えてみたいと思います。卒業式以外で「式」と名のつく行事は他にも、入学式、始業式、修了式などあります。「式」とは「儀式」であり、儀式とは一定の形式やルールに基づいておこなわれる日常生活とは異なる特別な行為です。また、ステップアップのためにおこなわれるものが儀式だとも思います。

では、卒業式はどうでしょうか。当然、日常とは異なる特別な儀式です。卒業式というセレモニーを通して、卒業生にやる気や希望が生まれ、喜びやいやしを得ることで新たなステップをみんなと一緒に祝福する会だと考えます。

18日の卒業式が、^{いげん}威厳に^み満ち溢れ、^{あふ}感動する素晴らしいものとなり、多くの方々に祝福され、卒業生が大きく羽ばたいてくれることを願っています。



卒業を祝う会

3/4 (水)に「卒業を祝う会」がおこなわれました。在校生が見守る中、6年生が入場。運営委員さんのあいさつでスタート



しました。在校生からお祝いの呼びかけや歌が披露され、卒業生がお礼の合唱や合奏をお返ししました。最後に卒業生から在校生にプレゼントが渡され、卒業を祝う会は終了しました。18日の卒業式本番には1年生から4年生は参列できません。この「卒業を祝う会」が全校児童でおこなう卒業式です。短い時間でしたが、みんなで6年生とのお別れの時間を持つことができました。きっと素敵な思い出になったことでしょう。



努力は自分を裏切らない!

もうすぐ令和7年度が終わります。この1年間を振り返ってみましょう。あなたはこの1年、頑張ったことは何かありましたか。頑張ったことは必ず実を結び、そして、将来に大きな花を咲かせます。桜だって、寒い冬を耐え、乗り越えたからこそ美しい花を咲せるのです。努力したことは決してあなたを裏切りません。必ず結果となってあらわれるはずですよ。



今一度、自分自身を見つめなおし、よくなかったところはしっかり反省し、良いところはさらに伸ばしていけるよう、次の学年や中学校にいても頑張ってもらいたいと思います。

編集後記

令和7年度が終わります。保護者の皆さまには本校教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。来年度も引き続き、学校へのご支援をよろしくお願いたします。
(尾崎士郎)

